の（26は26331）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 26 | 25 |  |
| １　　(1)　（）　(2)　にうの４から「によるからのののにする（2450。「」という。）」がされ、、びは、にからをするようめるとともに、からのののをるための（「」という。）をするなど、にづくがめられることになったところである。　においても、にづく26におけるをめ、からのののをよりることとする。 | １　　(1)　（）　(2)　にうの４から「によるからのののに（2450。「」という。）」がされ、、は、にからをするようめるとともに、からのののをるための（「」という。）をするなど、にづくがめられることになったところである。　においても、にづく25におけるをめ、からのののをよりることとする。 | 。。 |
| ３　にあたってのなえ(1)　（）(2)　からのののは、やにおけるからのにする、における（ひとりの、のの、の、・・の、の）とのをるものとする。(3)～(5)　（） | ３　にあたってのなえ(1)　（）(2)　からのののは、やにおけるからのにする、における（ひとりの、のの、の、の）とのをるものとする。(3)～(5)　（） | 「・・の」についても、のをるがあることから、をるべきに。 |
| ４　のとする(1)　2２1にするにする　のびをにするための（17123。「」という。）511にする　　525にする　　5１にするのうちのにる　()　（）　()　５13にする　()　５14にする就労継続支援（203にするを。）(2)～(4)　（）(5)　をするをうとして、がけるもの　がい（19115）のをける（、いこ～る）イ　　　　をする　※　（） | ４　のとする(1)　2２1にするにするア　のびをにするための（17律123。「」という。）512にする　　526にする　　5１にするのうちのにる　()　（）　()　５14にする　()　５15にする（203にするをむ。）(2)～(4)　（）(5)　をするをうとして、がけるものセンターをする※　（22令16。「」という。）167の23にする「これらにずるとしてでめるところによりののをけた」のについては、をうこととする。※　におけるについては、さらなるをうこととする。 | 2641のに。2641のに。2641のに。2641のに。のをとしてづけ。３ののによる。のをとしてづけることによる。 |
| ５　26の25の（15,000）をまえ、を1,000（6.6％）る16,000とする。 | ５　25の24の（14,700）をまえ、を280（2）る15,000とする。※　がみやのをくと、10に | 25のみをまえて。 |
| ６　のにおけるな(1)　における　　４のがなやについて、がにおいてなをまえてすることをにする。このうち、（４９）がとなるについては、・（20３28、。「」という。）48（は）、91は、167の２１３にするによるをすること。(2)　がい（がい）における　のにすることのをとするからの（26115、がい）をし、からのをするためのをう。　　にすることのとなる４のがなやについて、４(5)との、からのにする（26115、がい）にづき、にをし、にしてをう。　　（） | ６　のにおけるな(1)　における　　４のがなやについて、がにおいてなをまえてすることをにする。このうち、（４９）がとなるについては、のようながえられる。　　・（20３28、。「」という。）48（）は91（が10の）にするによるをすること。　に、４(1)び(2)がなやについては、167の２１３（のについては、いずれも４(1)(2)においてされたに。）、あるいは48び91にするによるについてもすること。(2)　がい（がい）における　のにすることのをとするをし、からのをするためのをう。　にすることのとなる４のがなやについて、４(5)との、にを・し、にしてをう。　（） | ３について、なとできないでをけていたが、のによる。「」にするをしたことによる。からのにるのによる。 |
| ７　びの(1)　() (2)　26のについては、のできるだけいにをりまとめ、によりする。 | ７　の(1)　（）(2)　25のについては、のできるだけいにをりまとめ、によりする。 | 。 |